

## 令和 4 年度 大学塾 第 2 ステージ 開催案内

### 歌舞伎入門講座 II カブキの楽しさを見つけよう

歌舞伎は江戸時代の日本人が創り上げたエンターテインメントの最高傑作です。そこには優れた色彩感覚や言葉の遊びが溢れ、綿密に練り上げられたストーリーは自由奔放に展開し奇想天外な楽しさで観客を魅了します。

歌舞伎は江戸時代の大衆芸能ですから決して敷居の高いものではありません。皆さん江戸の世界を満喫しましょう。



市川團十郎 歌川豊斎・画

講師：金田 栄一 氏 歌舞伎研究家 元歌舞伎座支配人

第 1 回 10/5 市川團十郎と歌舞伎十八番

第 2 回 10/12 歌舞伎外題のおもしろさ(題名は言葉のパズル)

第 3 回 10/19 鎌倉殿と清盛公(姿を見せない権力者)

会場：足立区生涯学習センター(学びピア 21 内) 5 階 研修室 1

毎回 水曜日 全 3 回 午後 2 時～4 時

### 「印象派」の絵画を楽しむ モネ、ルノワール など



ルノワール「草束を持つ少女」

19 世紀後半に活躍した「印象派」の作品は、日本だけでなく世界各地で愛されています。それは、身の回りの風景や親しみやすい日常生活を明るい色彩で分かりやすく描いているからでしょう。

今回は、風景画のモネ、風俗画のルノワール、そして、日常生活を中心に描いた女性画家のモリゾとカサットに焦点を当てて、「印象派」の絵画の世界を訪ねます。

講師：島田 紀夫 氏 前ブリジストン美術館館長 実践女子大学名誉教授

第 1 回 10/16 モネ 美しい自然の風景画

第 2 回 10/23 ルノワール 日常生活を描いた風俗画

第 3 回 10/30 モリゾ、カサット 印象派の女性画家

会場：足立区生涯学習センター(学びピア 21 内) 4 階 講堂

毎回 日曜日 全 3 回 午後 2 時～4 時

# 令和4年度 大学塾 第2ステージ開催報告

## 信長・秀吉・家康 戦国三英傑の謎

7月1・8・22日（金）の3回にわたり、研修室1において開催された。応募者は52名、参加者は45名、第1回は45名・第2回は41名・第3回は42名で累計は128名。講師は國學院大學兼任講師の平野明夫氏。昨年10月の「徳川家康研究の最前線『東照神君』の実像」に次いで、2回目の講義となった。



第1回は「なかめなら殺してしまへ時鳥 織田右府」というタイトルで、織田信長の生涯と転換点となった4つのエピソードについて説明された。

1つ目は父の信秀が経済力をつけて信長が台頭する土台を作ったこと、2つ目は戦国武将の名を挙げた桶狭間の戦いで今川義元を破ったこと、3つ目は従三位右大臣になったものの足利氏のように征夷大將軍になろうとはしなかったこと、4つ目は本能寺の変と明智光秀との主従関係について解説された。

第2回は「鳴かずともなかして見せふ杜鵑 豊太閤」というタイトルで豊臣秀吉の4つのエピソードが説明された。

1つ目は秀吉の出自で、木下・羽柴・豊臣と姓を変えているが木下は奥さんの家の姓で、羽柴は1575年に丹羽氏と柴田氏から一字づつもらったものである。2つ目は信長の死を知った秀吉が毛利氏と講和して備中高松城から引き返した中国大返りで、天下取りの素早い動きが紹介された。3つ目は天下人としての秀吉で1585年関白就任に際し、近衛家の養子となって藤原姓になり、翌年太政大臣となり朝廷から豊臣姓が贈られた。秀吉も将軍でなく関白・太政大臣となった。4つ目は晩年の朝鮮出兵で、朝鮮の後に中国まで支配するつもりであったことが説明された。



第3回は「なかめなら鳴くまで待よ郭公 大権現」というタイトルで徳川家康の4つのエピソードが説明された。

1つ目は家康の出身地は現豊田市の松平で祖父清康と父広忠が現岡崎市に進出したこと。第2のエピソードは三河一向一揆に勝利して家臣団の反対派を一掃した。第3のエピソードは征夷大將軍に任命されたこと。第4は1605年に秀忠に將軍職を譲った後も駿府城で実権を握って大御所といわれた。

最後に、三英傑がなぜ現愛知県に相次いで生まれたかについては、定説はないものの信長と秀吉、秀吉と家康はそれぞれ主従関係で、権力争いはせず、権力者が死を迎えた後に、それを引き継ぐことで権力が継承されたためと思われる。



受講者の言葉・戦国時代に活躍した三英傑の一人ひとりの生涯について詳細にわたり講義が展開され、興味深く改めて三人の認識を得ました。今後もこういう型で講座が企画されることを希望します。

・家康の出自の話は大変ためになりました。歴史に強くない私でしたがとても良かった。・興味深く拝聴しました。色々の視点があるので参考になりますが、文章が難解で理解が難しい。・本能寺の変をもう少し深くお聞きしたいと思いました。等。

（糸井史郎）

# 令和4年8月運営委員会 報告・連絡

## 代表挨拶：報告および提案

連日、記録的な猛暑が続いておりますが、体調管理には十分ご注意ください。  
コロナ感染症も過去最高の新規感染者が発生しており、行動制限には至っておりませんが、基本的な対策に注力していただきたいとおもいます。幸いにして、8月の大学塾はありませんので、9月の講座までに感染者の減少を祈るのみです。

### (1). あだち区民大学塾について

7月は「信長・秀吉・家康 戦国三英傑の謎」（受講者45名）と「ひらがなの魅力をさぐるやまとことば」（受講者26名）が開催されました。今月の大学塾はありません。

### (2). 8月の月例会

休会となります。

### (3). あだちサークルフェア2022の開催について

今年は3年振りに開催されることになりました。展示部門で参加したいと思います。  
ボラ活部にて進めていただくようお願いします。

開催日：10月8日（土）、9日（日）開催 A フェスタは中止

展示場所：生涯学習センター5階研修室3 す -5- ールペイントと同室

## 議 事

### (1) 情報交換

- ・「メール受付のためのネット環境構築」について ・上野彰義隊「墓守の伝承」書籍寄贈
- ・「NPO 支援センター」からの案内
- ・八王子生涯学習コーディネーター協会「悠々学習」

### (2) 月例会開催について

- ・8月月例会 休会
- 夏休み 8/11~8/19

### (3) あだち区民大学塾（検討会議・企画会議・地域協働講座）

「篤姫と和宮」	応募者	63名	穂高健一講師	5/7,6/11,7/9	
	1回	55名	2回	44名 3回	40名 終了
「戦国三英傑」	応募者	52名	平野明夫講師	7/1,8,22	
	1回	45名	2回	41名 3回	42名 終了
「やまとことば」	応募者	29名	原山建郎講師	7/5,12,19	
	1回	25名	2回	25名 3回	25名 終了
「江戸庶民」	応募者	(募集中)	大沢正明講師	9/9,17,24	
「江戸のヒロイン」	応募者	(募集中)	堀口茉純講師	9/23	

### (4) 委託事業について

- ・ナシ

### (5) 各部局・PTからの報告および提案

- ①学習支援部 大学生とのボラ提携について
- ②ボランティア活動推進部 部会
- ③事務局 8/2 ニュース発送、8/9 部会
- ④受託事業グループ
- ⑤広報グループ 287号ニュース発行

### (6) その他

- ・「社会教育」8月号 ロッカーに
- ・その他ご案内 回覧



次回運営委員会 9月1日（月） 14：30 から（研4）

◎講座名：聖徳大学連携講座  
鬼と昔話 時代で変わる描かれ方

日 時：10/16（日）午後1時30分～3時  
対 象：16歳以上の方  
会 場：5階 研修室3  
受講料：800円（一律、講座当日にお支払）  
定 員：対面20人 オンライン10人  
（事前申込先着順）  
講 師：松村 裕子氏  
（聖徳大学教育学部児童学科 准教授）  
内 容：昔話『酒呑童子』の再話の軌跡、その歴史的背景を通して、親しみのある昔話の学びなおしをします。

◎ 講座名：芥川ワールドを愉しむ  
－文学の読み方・楽しみ方（3日制）

日 時：10/23（日）・30（日）、11/6（日）  
午後2時～4時  
対 象：16歳以上の方  
会 場：5階 研修室1  
受講料：2400円（一律、講座当日にお支払）  
定 員：対面40人 オンライン10人  
（事前申込先着順）  
講 師：滝口 明祥氏（大東文化大学文学部 教授）  
内 容：芥川龍之介が活動した時期の近代文学史の流れについて学び、『蜘蛛の糸』『蜜柑』『藪の中』『地獄変』を読み直します。



マスコットキャラクターの「ナマガくん」

お申込みは：電話(03-5813-3730) 又は直接窓口  
インターネット [近所 de まなびナビ] で検索  
イベント・講座情報→講座予約システム

## 令和4年9月「月例会」のご案内

日 時：9月15日（木）午後3時5分  
場 所：生涯学習センター5階 研修室4  
テーマ：会員の活動報告：板部裕子さんほか

## 令和4年10月「月例会」のご案内

日 時：10月21日（金）10時～13時  
場 所：生涯学習センター5階 研修室4  
テーマ：足立姫伝説をめぐる街歩き  
（詳細は、別途ご案内いたします）

\*皆様の積極的な参加をお待ちしています。  
（ボランティア活動推進部）

- ◎ 運営委員会  
9月1日（木）午後2時半～4時 研修室4
- ◎ 月例会  
9月15日（木）午後3時～5時 研修室4
- ◎ 学習支援部  
9月15日（水）午後1時～2時 ワークルーム
- ◎ ボランティア活動推進部  
9月7日（水）午後2時～4時 ワークルーム
- ◎ 事務局  
9月13日（火）午後2時～4時 ワークルーム
- ◎ 広報グループ  
メール会議
- ◎ 大学塾講座検討会議  
9月15日（木）午後2時～3時 研修室4
- ◎ 大学塾講座企画会議  
9月1日（木）午後1時半～2時半 研修室4
- ◎ 生涯学習センター 休館日  
9月12日（月）

## ★お問い合わせ＆ご意見

- ◎ 「楽学の会」の運営に関するお問合せ  
事務局 江川武男 電話：090-3105-8140  
E-Mail : [takeo-wg@cj9.so-net.ne.jp](mailto:takeo-wg@cj9.so-net.ne.jp)



## 編集後記

### プラごみ“生態系への影響は” SDGsの目標14「海の豊かさを守ろう」の視点から

現代に於ける私たちの生活においてプラスチックの製品は、ポリエチレン、ポリプロピレン、アクリル樹脂、AS樹脂、ポリカーボネートなど、加工しやすく軽く、また、水や酸素が通しにくいいため生活用品ほかにも多用途で使用され大量に生産されています。

しかし、問題となっているのがポイ捨てや適切な処理が行われず川に流れ出てやがて海ごみとして、年間800万トンものプラスチックごみが世界の海に漂っている現状です。また、2050年には、そのプラスチックごみの量が魚の量を超すとも言われています。

プラスチックごみは海という大切な環境を壊すだけでなく、その生態系などにも影響を与えています。そして、海に生きる魚介類を食べる私たちの生活にも甚大な被害を及ぼすことになるのです。

「海と海洋資源を守り、持続可能な利用を促進する」というSDGs14は、海洋・沿岸の生態系の保全と持続可能な利用を推進し、海洋汚染を予防するとともに「海の豊かさを守ろう」という目標14と関連する複数の目標と併せて、達成するための包括的なアプローチの重要性が認識されつつあります。

（金子 記）